

第10回(通算1668回)例会報告	令和6年9月13日(金)	雑誌担当例会
ゲスト	ロータリーの友地区代表委員 池森由幸氏	
出席報告	総会員数57名(計算会員数52名) 欠席10名 出席率80.77% 前々回修正出席率89.80%	
歌/会場	我らの生業	会場：ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～

会長の時間



本多英司会長

選ばれるブランドを

みなさんこんにちは。秋の声は聞こえてきているものの、まだまだ暑い日が続きます。変な気候のせい、最近腰をやってしまいました。早く治して万全の態勢でゴルフも仕事もロータリー活動も頑張りたいと思う今日この頃です。

今日の会長の時間は先週の続きです。私たちが本年度活用しようとしている補助金は、「地区補助金」と「グローバル補助金」の二つ。そのうち「地区補助金」については先週お話ししました。今週は「グローバル補助金」についてお話したいと思います。

グローバル補助金とは、ロータリーの七つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす「大規模な国際的な活動」で、「予算規模が3万ドル(450万円前後)以上の活動」が対象となる補助金です。ロータリーの重点分野とは、「1.平和構築と紛争予防」「2.疾病予防と治療」「3.水と衛生」「4.母子の健康」「5.基本的教育と識字率向上」「6.地域社会の経済的発展」「7.環境」の七つの分野となります。

「グローバル補助金」と、「地区補助金」との違いは大きく三つあります。

一つめ。「地区補助金」は自クラブからの拠出金は支給条件には含まれません。仮に自クラブからの支出がゼロであっても要件を満たせば支給されます。それに対し、「グローバル補助金」は自クラブからの拠出金、つまり事業費が必要になります。

二つめ。「地区補助金」は、3年前、自クラブがロータリー財団へ寄付した寄付金総額の約24%が支給されます。これに対し、「グローバル補助金」は、寄付金額は条件に含まれず、自クラブからの事業費が算定ベースとなります。一例を挙げると、クラブの事業費が3,000ドル(45万円)の場合、47,700ドル(715万円)の補助金が支払われ、予算規模はトータル50,700ドル(760万円)。実にクラブ事業費の16.9倍の予算規模の事業が可能になる、という事です。一応上限はありまして、クラブ事業費5,000ドル(75万円)に対し、補助金合わせてトータル78,800ドル(1,200万円前後)が一事業

に対する上限となるようです。

ちなみに2020-21年度の資料では、ロータリー財団から支払われたグローバル補助金は総額1億3,000万ドル。日本円にして約200億円のグローバル補助金が、全世界で活用されています。つまり、世界中のロータリアンたちが、約200億円規模の国際奉仕事業を行っていた、ということになります。

三つ目。「地区補助金」は、自クラブ単独で事業を行えるのに対し、「グローバル補助金」は、相手国と一緒に活動してくれる提携クラブが必要になります。実はこれが結構ハードルが高く、時間と労力がかかるようです。レスポンスの時間なども、日本人は比較的早いと思いますが、相手国では、一つの返事が来るのに1カ月以上かかる、とかもざらにあるようで、グローバル補助金事業は、準備に1年以上かかると言われるのは、ここの部分も大きいように思います。今回、私たち豊橋ゴールデンロータリークラブは、多くの協力者に恵まれ、ブータン王国のティンパーRCとご縁をいただくことができました。とても幸運なことだと感じています。

コロナ後のクラブ活性化のために、「地区補助金」を使った社会奉仕事業を行い、ロータリーの友へも大きく取り上げていただいたと先週お話ししました。

同時に、コロナ後初の国際奉仕事業として、2022-23年度にフィリピンで「水と衛生」にかかる国際奉仕事業を行いました。この年の国際奉仕委員長は保永委員長。私は幹事でしたが、とにかく保永委員長の熱意がすごかった。その熱意に根負けし、徹底的に協力し、一緒にフィリピンへも同行しました。この事業もロータリーの友に取り上げていただいています。

さらに2023-24年度、ベトナムで「基本的教育と識字率向上」にかかる国際奉仕事業を行いました。委員長は鈴木のおあき国際奉仕委員長。鈴木委員長の熱意もすごかった。私も、下見に一度、本番で一度と、2度ベトナムへ同行しました。おかげでベトナムへの愛着がわき、今年の社員旅行はベトナムへ行ってきました。ちなみに高井幹事は4度です。愛着がわきすぎて、来週もベトナムへ行くそうです(お気を付けて)。ありがたいことに、この事業も今日配布のロータリーの友に大きく取り上げていただいています。

2年間でこれだけロータリーの友にたくさん取り上

げられたクラブってあるでしょうか。私たちのクラブは、すごい活動をしているのだと、改めて誇りに思います。

2度の国際奉仕事業に同行して感じたことは、「百聞は一見にしかず」です。ロータリーは国際的な組織です。積極的に海外に目を向け、実践し、体感することは、クラブにとっても、個人にとっても、多くの事を学ぶことができる、素晴らしいことだと思いました。

今まで国際奉仕事業は、クラブ単独事業で行ってきました。そしていよいよ今年度、私たちにとって初めてのとなる、グローバル補助金事業にチャレンジします。対象国はブータン王国。ただいま、村松国際奉仕委員長を中心に、準備を進めていただいています。強い熱意もって、クラブ全体で成功させたいと思っています。

実行は来年5月の予定です。

ロータリーの友、地区代表委員・池森様、その時も是非、取り上げてください。

クラブのみなさん、パスポートのご用意をお願いします。新しいチャレンジへ向けて、みなさまのご協力とご参加をお願いいたします。

以上、会長の時間でした。ご清聴ありがとうございました。

入会記念日祝い

松島弘和会員



ロータリーの友読みどころ



真野善和雑誌委員

9月号『ロータリーの友』の紹介をさせていただきます。

まずは横組4ページのRI会長のステファニー・A.アーチックさんの「ファミリーの意味」をご一読下さい。

次に7ページから13ページをご覧ください。

9月は、基本的教育と識字率向上月間ということで、「ネパールとベトナム 学校へとつなぐ道」と題して、支援の記事が載っています。

ネパール支援は橋本 RC、ベトナム支援は我が豊橋ゴールド RC のものです。残念なのは、ページ数の割合が5対1となっていることですが、ベトナム支援の内容は、ダクラム省ヴォンドン県のゲン・ティ・ミン・カイ小学校に、通学のための自転車を買ったことです。それによって通学にかかる時間が大幅に短縮され、勉強や友人たちと遊ぶ時間ができ、楽しい学校生活を送る手助けになっているようです。我々クラブ創立35周年にふさわしい、誇れる国際奉仕事業だったと思います。

20ページから23ページの“PICK OUT PROJECT”は、継続することで広がる視点・見つかる課題・ロータリーならではの支援とは？・外部とのコラボ…と、継続事業のヒントが載っています。ご一読を！

32ページから37ページのロータリーアットワーク

では、金沢東 RAC 「地域を越えての支援活動」の記事も気になりました。

ロータアクトついでで、40ページのNEW GENERATIONの「私を変えた友人の一言」は重い言葉として受け止めました。ロータアクトに関する記事を紹介したのは、私が当クラブ唯一のロータアクターだからです。

続いて縦組4ページ セイコウ・イシカワ氏(ベネズエラ・ボリバル共和国特別全権大使)によるベネズエラ生まれの音楽教育の記事について。

“音楽の奇跡”“障害のある子にも音楽を”“音楽とインクルージョン”と見出しがありますが、8ページの中段「貧困の問題とは住む場所・着るもの・食べるものが無い、というだけの問題ではない。社会に自分の居場所がある、社会から認められる、社会からあなたは大事な人だと思われ、必要とされていることが何より大事なのだ。」の一節は特に感じるものがありました。

続きまして、9ページから12ページ、この人を訪ねて～マタギの里『阿仁』の心を忘れず各地の学校支援に忙しいアンパンマン～相模原南 RC の中村辰雄さんの記事もご一読下さい。

14ページから21ページの俳壇・友愛の広場・声のそれぞれに、2760地区から稲沢 RC・愛知友愛 RC・愛知名古屋錦 RC・豊橋北 RC の方々からの投稿が掲載されています。

『ロータリーの友』紹介に際して久しぶりに横組・縦組のすべてに目を通させていただきました。時間の関係で紹介できなかったものが沢山ありますが、最後に、横組24ページから29ページの、東日本大震災を機に始まった「ロータリー希望の風奨学金制度」や「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」についてもご一読下さい。

さらに本日は、『ロータリーの友』地区代表委員・名古屋千種 RC の池森由幸氏に最近のロータリーの友について利用法・活用法を卓話して頂くことになっています。ご清聴お願いいたします。

会員スピーチ「波乱万丈の人生について」



小笠原英彦会員

小笠原です。

『波乱万丈』というお題でお話をさせていただきます。

自分自身では『波乱万丈』な人生ではなく、ごく普通だと思っておりましたが、昨年の10月に突然の脳出血で倒れました。このことについて少しお話をさせていただきます。

夜の8時頃、書類の作成をしていたらパソコンのマウスがちょっと持ちづらいなと思い目が疲れているのかなと感じました。その数分後に右腕が勝手に肩のあたりまであがって急に下まで落ちて力が全然入りませんでした。これはやばいと思い、すぐ救急車を呼んで市民病院に運ばれました。出血した量は比較的多かったのですが、運よく手術をする必要が無く、そのまま薬だけで済みました。

自分は右半身に支障が出ましたので、字を書いたり、箸

を使うことがしばらくうまくできませんでした。話すことは倒れる前とほとんど変わらずできたことが良かったと思います。

言語の障害が出ると、話すことはもちろんうまくできませんし、物をうまく飲み込むことができない場合もあると、リハビリの先生がおっしゃっていました。今回の病気で自分自身が一番驚いたのが簡単な引き算ができなくなったことでした。リハビリの先生から、『100』から『7』を引いてくださいという問題で、すぐに『93』と答えることができましたが、では『93』から『7』を引いてくださいといわれ、全然わからない状態になり答えることができませんでした。これには愕然として、このまま算数ができないまま人生をおくるのか？と思いました。その時のうちの嫁から、電卓があるから別にできなくてもいいよと言われました。約2ヶ月間のリハビリでどうにか日常生活が送れるようになりました。しかし今でも苦手な行動の一つが、右手での空間の認識です。目を閉じた状態での作業や見えないところでの作業が以前のようにスムーズにできないことがしばしばあります。

今回の病気で、会社がどうなるかと不安でしたが、なんとか乗り切ることができました。

医療従事者の方をはじめ、家族、お取引先様、従業員には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

会員の皆様も健康には十分気を付けてお過ごしください。

雑誌担当例会

「最近のロータリーの友について 利用方法と活用方法について」



金子通信雑誌委員長

皆さんこんにちは。雑誌委員会の金子です。

今月は「ロータリーの友」月間です。また本日の例会は雑誌担当例会です。

「最近のロータリーの友について 利用方法と活用について」ロータリーの友地区代表委員の池森由幸様において頂き卓話を御願い致しました。

それでは本日の講師の御紹介をさせていただきます。

池森 由幸 (いけもり よしゆき)

ロータリーの友地区代表委員

事業所：いけもり矯正歯科 院長

所属 RC：名古屋千種ロータリークラブ

ロータリー歴

1999年7月 名古屋千種ロータリークラブ 入会

2009 - 10年度 クラブ幹事

2011 - 12年度 クラブ会長

2012 - 14年度 地区広報委員会 副委員長

2014 - 15年度 地区IT委員会 副委員長

2017 - 18年度 地区公共イメージ向上委員会 委員長

2017 - 19年度 地区10年史編纂委員会 副委員長

2022 - 23年度 東名古屋分区ガバナー補佐

2023 - 25年度 RI委員 ロータリーの友地区代表委員

ロータリーの友地区代表委員 池森由幸氏



今日、皆さんにお伝えしたいことは、

1. ロータリーの友とはどのような物で、何を提供しているのでしょうか
2. ロータリーの友のデジタル化についての2点です。

1. ロータリーの友とはどのような物で、何を提供しているのでしょうか

ロータリーの友は、日本のロータリアンのための公式な月間の情報誌で、国際ロータリー認定の地域雑誌の一つです。地域雑誌とは、世界中の各地にあるロータリークラブがその地域の言葉と活動内容に合わせて作っている、ロータリアン向けの情報誌のことです。また、日本の場合には、その情報誌を発行している事務所のことでもあります。このロータリーの友事務所は、ロータリーの友誌を発行することを主な業務にしている独立した組織です。

地域雑誌という情報誌は、クレジットカード会社が発行している、クレジットカード会員向けの、情報誌のようなものと捉えると分かり易いかもしれません。VISA マスターカードで言えば、マイラウンジや、てんとう虫。ダイナースクラブで言えばシグネチャー。JCB で言えば、JCB THE プレミアム、と題されている情報誌のようなものです。

これらのクレジットカード会社の情報誌は、クレジットカードを使って購買を促すための、直接的な販売促進用のコマーシャルだけでなく、興味を引き立てる数多くの企画記事も多く掲載されています。これらの企画記事は、クレジットカード会員が興味を持ってくれそうな情報を書いて、それによって、間接的に、購買意欲を引き立てるように構成されていますので、結果的に、そのクレジットカードを使ってもらえるような、販売促進の一面を持ち合わせています。

それに対して、ロータリーの友誌は、ロータリー活動の魅力をロータリアン向けに特化して編集しており、しかもアップデートな情報を掲載しているところが特徴的です。

ロータリーの友誌に掲載されているものは、

- (1) 国際ロータリーからの公式な情報伝達の場合。
ロータリーの友誌には、RI 指定記事が掲載されています。RI 指定記事とは、国際ロータリーから、世界中のロータリアンに対して、公式にお伝えする記事のことです。

PRESIDENT'S MESSAGE



- (2) ロータリー活動の情報提供と、情報発信の場合。

地区やクラブの活動、また、ロータリアン個人の経験談、職業上の知識などを、会員の皆様からの投稿をもとにして掲載しています。

[友愛の広場]

- エッセーや海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。
- 原稿：1000字以内
- 写真：関連写真あれば添付



[ロータリー・アット・ワーク写真編]

- ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。
- 活動後1カ月以内にご投稿ください。
- 原稿：150字程度（必ず活動日を入れてください）
- 写真：集合・記念撮影以外で活動の様子が分かるもの



[ロータリー・アット・ワーク文章編]

- ロータリークラブ、地区、インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を文章中心で紹介。
- 活動後1カ月以内にご投稿ください。
- 原稿：600字以内
- 写真：あれば添付（記念撮影以外）



[私の一冊]

- 会員おすすめの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。
- 原稿：320字以内
- 原稿と別に書籍名、作者名、出版社、発行年を付記してください。



- (3) ロータリアンとしての趣味等の発露の場。ロータリー俳壇、花壇、りゅう壇、ペット紹介、パズル、詰将棋、内外よらず案内、声コーナー等、多岐にわたる企画が満載です。

[ロータリー俳壇・歌壇・柳壇]

- 1カ月に1人ががき1枚に3句（首）まで。
- 作品の横に、クラブ名・お名前・電話番号を記入。
- 柳壇のみ投稿フォームからも受け付け可。

[うちの子]

- 自慢のペットを写真で紹介。
- 原稿：100字以内（ペットの名前を明記してください）
- 写真：ペットそのもののアップの写真

[パズルdeロータリー]

- 教独、おもしろパズルを毎月順番に掲載。プレゼント
- 応募の締め切りは発行月翌月の10日。

[内外よらず案内]

- 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。
- 原稿：200字以内。資料があればお送りください。

[声]

- 友誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の10日が締め切り。
- 原稿：200字以内。対象記事を明記してください。



- (4) その他、企画記事や広告も掲載しています。企画記事は、なかなかハイグレードで読み応えのある内容です。また、皆さんの関係なざる組織や商品の広告も掲載できます。

そして、ロータリーの友事務所は、ロータリー活動関係の出版物を販売しています。

ロータリーの友では、ロータリー活動関係の出版物を販売しています

<p>ロータリーの友</p> <p>定価 750円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>	<p>ロータリー手帳</p> <p>定価 665円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>	<p>ロータリーソングCD</p> <p>定価 3,300円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>
<p>ロータリー 友と歩む地域と歩む (広報紙)</p> <p>1冊 300円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>	<p>ロータリーソング演奏集</p> <p>定価 550円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>	<p>インターアクトの家、ロータリーとの家CD</p> <p>定価 1,100円 送料別（送料は送料別） 創刊11月発行</p>

このようにロータリーの友誌は、ロータリアン向けの内向き広報ツールなのです。

2. ロータリーの友のデジタル化について

世の中の IT 化に伴って、ロータリーの友もデジタル化が進んでいます。ロータリーの友のウェブサイトや、ロータリーの友誌の電子版も発刊しています。

ロータリーの友ウェブサイトの URL は、直接、WWW.rotary-no-tomo.jp と入力して表示させることもできますし、グーグル等の検索エンジンに、ロータリーの友と、入力して検索して表示させることもできます。

ロータリーの友ウェブサイトの内容は、ロータリーの友誌の発刊状況や最新情報。投稿フォーム、注文、各種変更フォームに始まり、フェイスブックも別に開設していますので、そのフェイスブックへのリンクや、各種の出版物、ロータリーの資料等がダウンロードできるようにもなっています。

次に、ロータリーの友誌の電子版をご説明します。電子版を見るには ID とパスワードが必要です。この ID とパスワードは、皆様が所属されているロータリークラブの事務局宛てに、毎年 2 回、ロータリーの友事務所から送られている、請求書に記載されていますので、クラブの事務局にお尋ねください。



ロータリーの友の WEB サイトから、ID とパスワードを入力して、ロータリーの友誌電子版が並んでいる本棚を見てみましょう。創刊号から最新号まで、まるで本屋さん並んでいるかのようなデザインになっています。この中から、希望の年月のロータリーの友誌を選んでください。書籍版と全く同じ内容を閲覧することができます。表紙を開くと、目次があり、ページをめくっていただけます。画面の下には、ページを直接指定して、そのページに飛ぶこともできるボタンが配置されていますし、ページを拡大して見やすくするボタンもあります。印刷版と違うことは検索機能が付いている所です。具体的に探したい単語を入力して、検索することができます。

例えば、学友、と入力してみます。すると、画面左側に検索されたページが出てきます。そのページをクリックすると、表示されたページの中で、学友、という検索された単語がピンク色に色付けられています。

現在、会員の皆様は、ロータリーの友誌を印刷版と電子版のどちらかを選択することができます。この電子版は、コンピューター以外に、パッドでも閲覧は可能ですので、携帯に便利です。ただ、スマホでは、モニターの大きさの関係で字が小さくなりますので、読みたい箇所を拡大してお読みください。

ロータリーの友も進化しています。ロータリーの友誌を活用なさって、ロータリー活動をより深くご理解ください。

また、皆様のロータリー活動について、どしどし情報をお寄せください。その情報を全国のロータリアンで共有しましょう。

皆様で、ロータリー活動を盛り上げようではありませんか！

★ニコボックス

池森由幸様(名古屋千種):ロータリーの友の卓話で伺いました。よろしくお願ひ。
 本多英司・鬼頭秀幸:ロータリーの友について池森様より卓話をして頂きます。しっかり学びましょう!
 松島弘和:入会記念日をお祝ひ頂きます。
 真野善和:ロータリーの友読みどころを紹介させて頂きます。
 小笠原英彦:会員スピーチをさせて頂きます。
 金子通信:池森様、卓話よろしくお願ひ。
 保永真生:一品寄付を多数ありがとうございました。
 夏の家族会参加者(23名):家族会の写真をありがとうございました。

本多英司・高井龍雄・

保永真生・鈴木紳昭:ロータリーの友 9月号にベトナム事業の記事が掲載されました。ロータリーの友ホームページのトップページにもなっています。

山口幹夫:例会参加に会員の支援に感謝です。

岡本久永:お陰で体調も戻りありがとうございました。

梅田英樹:日米国共、総選挙の真最中、「暑さ対策」法案出ませんか。

鵜殿健次:来年はヒリヒリする9月を過ごしたいです。がんばれドラゴンズ。

鈴木雅人:父の通夜葬儀に多くの方のご焼香、お心遣いを賜りましたこと感謝申し上げます。

井上 穂ニコボックス委員

★幹事報告

・ロータリーの友誌 2024 年 9 月号掲載記事について、ハイライトよねやまが届いております。

★他クラブの例会変更

- 9月24日(火) 宝 飯RC ガバナー公式訪問合同例会
- 9月26日(木) 田 原RC 海岸清掃
- 豊 橋RC クラブフォーラム
- 9月30日(月) 豊橋南RC クラブフォーラム
- 10月1日(火) 田原パRC ガバナー公式訪問
- 10月3日(木) 田 原RC ガバナー公式訪問